

社協だより まんのう

2014
7月発行
VOL.32



災害に備えて

～社会福祉協議会吉野支部
ボランティア集会～

元気ふれあい
ほつと安心

地域で共に生きるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

平成25年度事業報告

※をつけた事業については、皆様から寄せられた
寄附金によって運営されています。

I、ふれあいの場づくり

※子育てサロン推進事業

- ①子育てサロンの実施 実施回数98回
実施場所
満濃農村環境改善センター、神野婦人の家

参加者数

保護者 延べ1,099人

子ども 延べ1,233人

子育てボランティア 延べ171人

参加者 延べ2,503人

- ②子育てボランティア交流会
3月14日(金) 参加者 13名

- ③託児所の開設 3カ所

ボランティア 延べ12名・託児 延べ51人

※子育て支援サービス事業

・子育て支援ボランティア養成講座の実施
受講者数32名、修了者数 25名

子育て支援ボランティア登録者数 24名

※小地域ふれあいサロン助成事業

- ①登録サロン数 19サロン

新規開設サロン 4カ所

総開催数 243回

延べ参加者数 2,920人

- ②小地域ふれあいサロン活動情報交換会の開催
実施日 7月24日(月) 参加者22名

※脳の健康教室事業(まんのう寺子屋)

【吉野校】第12期 第13期		【四条校】	
学習者	サポーター	合計	計
829人	257人	308人	1,057人
228人	80人	337人	1,394人

II、思いやりの心を育てる人づくり

福祉まつり(大会)開催事業

- ①「第8回 まんのう町
社会福祉大会」
実施日時 12月14日(土)
参加者 366名



- ②「第8回 まんのう健康・福祉まつり」の開催
実施日時 3月21日(金)
企画協力団体 63団体

※社会福祉施設宿泊体験学習事業

- ①福祉施設(やすらぎ荘)体験学習の開催
参加者 琴南中学校
生徒20名(男子7名、女子13名) 先生4名
実施日 8月9日(金)

※自治会懇談会開催事業

- ①福祉についてのお話の会の開催
実施自治会等 27回 延べ515人参加

III、ボランティア活動づくり

ボランティアセンター事業

- ①ボランティアグループへの協力・支援
実施日 8月29日(木)
参加団体数 10団体

※ボランティア養成事業

- ①サマースクールの開催

IV、ささえあいのネットワーク事業

※福祉委員活動推進事業

- ①福祉委員数 596名

地域福祉活動助成金事業

助成先

満濃 町社協支部(5支部)

琴南 連合自治会(9連合)

仲南 福祉委員会(17地区)

見守り 声かけ ほっと安心事業

25年度助成集落 58集落

1,281戸 4,107人

7月25日 助成集落説明会 参加者 45名

11月15日 香川県知事視察及び意見交換会

11月30日 見守り声かけ地域づくり研修会

参加者 33名

●在宅福祉実態調査事業

- ii 調査基準日 7月1日
- iii 調査数 ひとり暮らし高齢者601名
高齢者世帯 417世帯、842名
要介護者98名 その他
- iv 調査員 民生委員
- 災害時要援護者支援対策事業
・要援護者 839件（内本年度新規77件）

V、問題解決の体制づくり

●※総合相談事業

- ①法律相談事業
開催日数 6日
開催場所 まんのう町満濃農改センター
相談員 専任弁護士
延べ相談利用者数 29名（一日利用平均 4.8名）
- ②心配ごと相談事業
開催日数 36日
相談員 民生委員・児童委員 延82名
延べ相談利用者数 16名
- ※傾聴ボランティア事業
①傾聴ボランティアの派遣利用相談 1件
②傾聴ボランティアの派遣
登録ボランティア 36名
派遣ボランティア 2名
- コミュニティソーシャルワーク実践研究
相談援助や関係機関との連携活動を行い問題解決に向けての取り組みを行う。

VI、良質で適切な福祉サービスの提供

●介護保険事業

- ①訪問介護事業

活動件数 453件

- ②介護予防訪問介護事業 活動件数511件
- ③居宅介護支援事業
要介護認定調査件数 75件

- 介護予防支援計画 121件受託
- 居宅介護支援事業実績 779件
- ④介護サービス利用相談、苦情への対応

	受付 件数	解決 件数	対応の状況
訪問介護 居宅介護 支援	2	2	訪問し状況説明。 サービス内容の周知徹底。 訪問し状況説明。 サービス内容の確認。

●指定居宅支援事業（障害者自立支援法）

- ①障害者自立支援法居宅介護事業（身体・精神・知的）
・利用者数 延べ89名
・指定障害福祉サービス事業者の実地指導1月23日
- ②移動支援事業 利用者 延べ7名
- 委託事業受託経営事業
①生活管理指導員派遣事業 利用者延べ137名
- ②給食サービス事業
実施地域 中南部地区
実施頻度 月4回実施（毎週水曜日）
給食サービス利用者数 26名（延べ1,167食）
給食サービスボランティア 91名（延べ298名）
- ③生きがい活動支援通所事業（いきいきふれあいサロン）
登録者数 171名 新規 18名
延べ2,360人参加



ボランティア登録者数87名 新規 4名
延べ1,069人参加

- いきいきふれあいサロンボランティア交流会
1月31日（金）参加者30名
- ④介護予防教室「びんびんしゃんしゃん講座」
6回実施 参加延べ人数 91名

- 認知症についての理解と予防（1回）
- 介護保険の制度と健康（2回）
- 体力づくりの実技（2回）
- 食生活と健康（1回）

●県社会福祉協議会委託事業

- ①日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）
専門員 1名 利用者 9名 延べ134人
平成25年度日常生活自立支援事業に関する現地調査
10月30日（木）
- ②生活福祉資金貸付事業
本年度新規貸付件数 13件、利用相談 56件
本年度償還完了済件数 13件

●福祉車輛運行事業

- ①いきいきスマイル号 延べ利用者数 14
延べボランティア数 6名
- ②マイクロバス 年間稼働日数 125日
延べ走行距離 8454km
- ※福祉用具貸与事業
新規貸付台数 車いす50件、特殊寝台7件
貸付世帯への利用状況調査実施

VII、関係機関や団体との連携づくり

●関係機関や団体との連携を図る事業

- ①仲多度南部医療・保健・福祉関係者連絡会の開催
実施日 2月20日（木）
参加者数 仲多度南部医療・保健・福祉関係者 54名

②まんのう町共同募金委員会への協力

赤い羽根共同募金運動 4,980,250円

平成24年度共同募金地域助成金(平成25年度使途分)

助成団体 17団体

配分額 3,869,487円

災害見舞金

火災見舞金(全焼) 40,000円 (2件)

弔慰金 20,000円 (1件)

災害義援金

東日本大震災義援金 102,103円

③日本赤十字社香川県支部まんのう町分区分への協力

社資募集 実績額… 2,749,100円

防災講習会への協力 4か所

炊き出し訓練、ケガの応急手当て、心肺蘇生法、

AED使用法など。

第8回まんのう健康福祉まつりで防災グッズ展示

Ⅷ、信頼にえられる社会福祉協議会の基盤強化

●安定した法人運営

①公認会計士による指導・助言

5月20日

②まんのう町社会福祉協議会

理事会(5回開催)

5月30日 6月1日 9月25日 11月18日 3月27日

③まんのう町社会福祉協議会評議員会(4回開催)

5月30日 9月25日 12月3日 3月27日

④まんのう町社会福祉協議会監事会(内部監査実施)

5月20日

●地域福祉推進委員会事業

①琴南地域福祉推進委員会



○7月6日(土) 平成25年琴南地域福祉推進委員会
出席委員 13名

○9月17日(火) 琴南地区福祉委員研修会、共同募金

運動説明会 参加者 42名

○12月3月末 地区民生委員によるひとり暮らし

高齢者世帯訪問 165世帯

○3月8日(土) 琴南地区登録ボランティア研修会

参加者 15名

②仲南地域福祉推進委員会

○5月17日(金) 平成25年度第1回仲南地域福祉推進

委員会 出席委員 15名

○6月28日(金) 平成25年度第2回仲南地域福祉推進

委員会 出席委員 21名

○9月26日(木)、10月4日(金)

福祉委員研修会、福祉講座(2回)の開催

参加者 延べ151名

○10月30日(水) 給食サービスふれあいのつどい

参加者 18名

○12月 福祉委員による高齢者(80歳以上)友愛訪問

対象者 480名

○12月20日(木) クリスマス訪問 仲南東保育所園児

に手作りクッキーをもって訪問交流

参加者 食改 6名

○2月3月末 民生委員、福祉委員によるひとり

暮らし(80歳以上)訪問 訪問世帯数 52名

○3月25日(火) ボランティア研修会

参加者 給食サービスボランティア 42名

③満濃地域福祉推進委員会

○5月21日(水) 平成25年度第1回満濃地域福祉推進

委員会 出席委員 18名

○7月10日(火) 平成25年度第2回満濃地域福祉推進

委員会及び先進地視察研修

○9月20日(金) 福祉委員研修会の開催
参加者 182名

○満濃地区支部長・事務局会議の開催(6回)

4月3日 5月21日 8月2日 10月1日

12月4日 2月5日

④共通事業

○第11回四国地域福祉実践セミナーin松山市へ9名

参加

○男性の料理教室の開催 10回開催 延べ参加者数 178名

○平成25年度小学校卒業生へ

卒業祝いの贈呈 135名



○第8回まんのう健康福祉まつり参加協力

●自主財源及び公的財源の確保

①社協会費 2,804,500円

一般会費 2,488,500円 4977戸

特別会費(法人等) 110,000円 22件

賛助会費(個人) 206,000円 103件

②寄付金 寄付件数 52件

寄付額 1,939,370円

③共同募金配分金事業

平成24年度受配金 2,860,599円

●広報活動事業

①機関紙「社協だより まんのう」を4回
(7,200部作成)発行。全戸配布。

②町社協のホームページへの

アクセス数 2,688 ユーザー数 2,304

平成25年度 決算報告

貸借対照表（一般会計）

（平成26年 3月31日現在）（単位：円）

流動資産	61,868,832	流動負債	12,899,304
現金 100,000		未払金 12,121,019	
預貯金 44,258,846		預り金 778,285	
未収金 17,509,986			
前払金 0			
固定資産	110,372,325	固定負債	53,324,380
基本財産 3,000,000		退職給与引当金 53,324,380	
基本財産特定預金 3,000,000			
その他の固定資産 107,372,325		純資産	106,017,473
建物（簡易） 159,324		基本金 3,000,000	
構築物 307,800		基金 57,700,000	
車輛運搬具 1		基金 47,700,000	
器具及び備品 1,247,850		災害救援基金 10,000,000	
ソフトウェア 0		国庫補助金等特別積立金 112,819	
退職共済預け金 47,957,350		その他の積立金 0	
積立預金 57,700,000			
		次期繰越活動収支差額 45,204,654	
		当期活動収支差額 -2,890,079	
資産の部合計	172,241,157	負債及び純資産の部合計	172,241,157

※減価償却費の累計額 20,305,912円

※退職給与引当金

退職給与引当金調整額計算書の要支給額による（社会福祉団体職員退職手当積立基金）

事業活動収支計算書

（自）平成25年4月1日
（至）平成26年3月31日（単位：円）

事業活動収支の部	(収 入)		(収 入)	
	会費収入	2,804,500	受取利息配当金収入	43,186
	寄附金収入	1,939,370	会計単位間繰入金収入	0
	経常経費補助金収入	61,080,000	経理区分間繰入金収入	7,200,403
	助成金収入	0	事業活動外収入計(4)	7,243,589
	受託金収入	10,104,610	(支 出)	
	事業収入	1,066,860	会計単位間繰入金支出	0
	共同募金配分金収入	2,860,599	経理区分間繰入金支出	7,200,403
	負担金収入	686,040	事業活動外支出計(5)	7,200,403
	介護保険収入	32,739,648	事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	43,186
	自立支援費等収入	3,737,440	経常収支差額(7)=(3)+(6)	-2,890,079
	雑収入	1,255,395	(収 入)	
	基金取崩額	0	施設整備等補助金収入	0
	引当金戻入	8,557,770	特別収入計(8)	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	45,962	(支 出)	
	事業活動収入計(1)	126,878,194	国庫補助金等特別積立金積立額	0
	(支 出)		特別支出計(9)	0
	人件費支出	95,605,759	特別収支差額(10)=(8)-(9)	0
	事務費支出	5,497,736	当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	-2,890,079
	事業費支出	13,753,672	支線	
	共同募金配分金事業費	3,063,647	前期繰越活動収支差額(12)	48,094,733
	助成金支出	4,066,785	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	45,204,654
	負担金支出	105,000	その他の積立金取崩額(14)	0
	減価償却費	1,772,270	次期繰越活動収支差額(15)=(13)+(14)	45,204,654
	引当金繰入	5,946,590		
	事業活動支出計(2)	129,811,459		
	事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	-2,933,265		

（単位：円）

経 理 区 分	収入決算額	支出決算額	前期末支払資金残高	当期末支払資金残高
	a	b	c	d = a - b + c
法人運営事業	60,507,457	59,783,778	772,879	1,496,558
地域福祉総合推進事業	3,379,860	5,866,158	2,450,552	-35,746
総合相談事業	135,363	308,769	202,307	28,901
共同募金配分金事業	3,323,599	3,063,647	1,047,703	1,307,655
訪問介護等事業	47,026,771	47,645,094	18,759,723	18,141,400
委託事業受託経営事業	10,312,856	10,312,856	0	0
生活福祉資金貸付事業	155,360	155,360	0	0
指定居宅支援事業	3,737,440	3,737,440	0	0
寄付金・基金運営事業	1,981,715	672,000	18,964,200	20,273,915
マイクロバス運営事業	1,630,880	1,630,880	7,756,845	7,756,845
福祉サービス利用援助事業	902,500	902,500	0	0
合 計	133,093,801	134,078,482	49,954,209	48,969,528



福祉委員の窓



見守り声かけなど身近な地域での活躍が期待されている福祉委員さん！
今回は、あいさつやちょっとした声かけの効用について考えてみましょう。

～ あいさつからはじめよう ～

「おはよう」「調子どんなん？」など、ふだん身近な人と交わす何気ないひと言。あいさつや声かけは、「あなたを気にかけていますよ」というサインのひとつです。

さりげなく気にかける優しい気持ちや、誰かが気にかけてくれているという安心感が、いきいきと暮らせる地域を作ります。

まずはあいさつから。日々のちょっとした気づかひや、交流を積み重ねていきましょう。



お知らせ

- ・社協会費の納入、日赤社資募集へのご協力ありがとうございます。
- ・福祉についてのお話の会（12ページ参照）申込受付中です。
- ・9月 各地区で福祉委員研修の開催を予定しています。

介護はおまかせ

季節を感じ、脳を鍛えましょう。
今回は、ヘルパーさんから俳句の話題をお届けします。

五と唱えながら。皆さんも身近なところから始めてみませんか。見たまま感じたことからでいいのです。五七五、五七五と唱えながら。

“ 早苗田は ふるさと映す 水鏡 ”
植えられた苗はまだ小さく、水面には山や家や木々が逆さまに写し出される光景。何故かふるさとに強く愛着を覚えます。

山の色合い、花の香り。うでもない、で左脳は活発に働きます。また句材を得んと五感は自然に研ぎ澄まされます。風の音、



俳句——この身近で奥深い表現法には近年の研究で驚くべき脳の活性化効用があると言われています。五七五の字数で、季語を踏まえる、約束事はこれだけです。言葉を選び、韻を整えるといった作業で脳は鍛えられます。一句ひねる と言われるように、十七字の体裁が整わなくて唸ることもしばしば。ああでもない、こうでもない、で左脳は活発に働きます。また句材を得んと五感

“ ほらあれと 嫁に問ふ幸 春隣 ”

介護の現場で心温まる場面に出会うことがあります。例えば、「あれどうやったかな」という利用者さまの問いかけに、すらすらとお嫁さんから答えが返ってくる、お二人のご様子。長く一緒に暮らしてきた者同士が持ち得るあうんの呼吸といましようか。

登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士、訪問介護員1級・2級または看護師の資格をお持ちの方
- ・ヘルパー業務の経験のある方
- ・年齢60才未満の方

業務内容

身体介護・生活援助
詳細は面談にてご説明します。
まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
連絡先：TEL 77-2997（介護福祉課）



平成26年

こころの絆

笑顔のフォトコンテスト

募集要項

目的

まんのう町社会福祉協議会では地域みなさんが、人々との『つながり』について改めて考える機会として『こころの絆』をテーマにフォトコンテストを実施してまいりました。今回は、『笑顔』をサブテーマとして“みんな、幸せでありますように!!”の願いを込めて沢山の笑顔を募集します。

募集規定

- ①「**笑顔**」をテーマにまんのう町内で撮った写真
- ②写真はデータ（JPEG形式）でのみ受付します。
 - 郵送・持参の場合はCD-Rにてデータの提出をお願いします。
 - 電子メールの場合は3MB以内
- ③お一人様2作品まで（未発表の作品に限ります。）
- ④写真のデータと一緒に、1作品ごとに応募用紙の提出をお願いします。
 - 応募用紙は本会ホームページに掲載しています。（Word形式）

募集期間

- 平成26年8月1日（金）～10月31日（金）
- 郵送の場合…締切当日消印有効
 - 持参の場合…締切当日の17時まで受付（土日祝以外）
 - 電子メールの場合…締切当日の17時まで受付

応募資格

まんのう町内在住の方または、勤務地がまんのう町内の方

応募方法

作品と一緒に応募用紙に必要事項を記入の上
①郵送 ②電子メール ③直接本会窓口まで持参
のいずれかの方法でご応募ください。

審査

応募作品をA4サイズ（カラー）に印刷したものを使用して、こころの絆フォトコンテスト審査委員会にて審査をおこないます。

賞品

- まんのう町商品券
- 最優秀賞（1名）10,000円分
 - 優秀賞（2名）5,000円分
 - 佳作（5名）1,000円分

発表

- 11月下旬頃に入賞者へ直接通知します。
本会ホームページでも発表します。
- まんのう町社会福祉大会において応募作品でDVDを作成し上映します。



平成26年

こころの絆『笑顔』のフォトコンテスト応募用紙

○写真のデータと一緒に、この応募用紙に必要な事項を記入し提出してください。

ふりがな		年齢	歳
名 前			
住 所	〒(-)		
電話番号※日中連絡がとれる番号			
E-mail			
勤務先※町外在住の方のみ記入			
作品タイトル			
撮 影 場 所			
撮 影 日	平成 年 月		
作品の説明 ※写真に添えるエピソードをお書きください。			

注意事項

応募についての注意事項は下記のとおりです。ご確認くださいましたら☑(チェック)をお願いします。



①～⑤の注意事項について確認しました。

- ①応募作品は返却しません。
- ②応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、本会は応募作品を無償で使用する権利を有します。
- ③応募者の氏名等本会のホームページ・広報誌等で使用する場合があります。
- ④応募に際して、個人が特定できる場合は必ず被写体の方の承諾を得てください。
- ⑤応募者の個人情報は本会で厳重に管理し、本会が行う事業以外には使用しません。

応募先

まんのう町社会福祉協議会

○本 所 〒769-0313 まんのう町生間415番地1 Tel77-2991 fax77-2992

E-mail : manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp http://www.manno-syakyo.jp/

○琴南支所 〒766-0201 まんのう町造田1974番地1 Tel85-0120 fax85-0121

社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会



ひまわりデータ (4月～6月末)

「ひまわり」登録数	43組
一時預かり登録者数	2組
利用者数	保護者 延319人
	子ども 延374人
職員・ボランティア等	延260人

子育て支援サービス事業 つどいのひろば「ひまわり」は、6月から一時預かりの登録も開始しています。子育て支援ボランティアや子育てボランティア、地域の人たちの支援を受け、あかちゃんやお母さんたちが気軽に集まれる場として、いろいろな工夫を凝らしています。開設の目印は、ひまわりの黄色いのぼりです。子育ての情報、ママ友づくりにぜひおいでください。お待ちしております。

つどいのひろば「ひまわり」の一日

9:30 準備開始

- ・目印ののぼりをたてます。
- ・おもちゃも出します。



10:00 開設

- ・おはよう！
- ・名札をぺったん



11:00 おやつ



12:00 昼食

- ・お弁当おいしいね。



13:00

15:00 おやつ



さようなら



16:00 閉所



▽ベビーマッサージ

こんなこと
したよ!!

▲母の日制作

▲絵本読み聞かせ

▲お誕生会

▲おやつづくり

▲おおきくなったかな

▲ボラ会

子育て情報 (ママカフェより)

お母さんたちが子育てについて、情報を交換するおしゃべりママカフェを月1回開催しています。そのときのQ&Aをご紹介します。

Q 卒乳をさせたいけどなかなかできません。

A 1歳になった息子におっぱいにはんそうこうを貼って「もうおっぱいがないよ。」というとなんとなく理解してくれて卒乳できました。

Q 帽子をかぶってくれません。

A みんながかぶっているのを見せるとかぶってくれました。

A 子どもの好きなキャラクターの帽子を用意するとかぶってくれました。

仲南地区給食サービス

● 内 容

調理の困難な高齢者の方に対して、栄養のバランスのとれた食事を提供するとともに、利用者の方の安否確認を行うことを目的に実施しています。

仲南地区において月4回（毎週水曜日）栄養士の和泉さん(春日)の指導のもと、ボランティアの皆さん方の協力により、手作りの弁当を作っています。

※満濃地区・琴南地区については満濃荘とやすらぎ荘が町の委託を受けて事業を行っています。

● 利用対象

仲南地区のおおむね65歳以上のひとり暮らし世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者の方です。

▼調理ボランティアさん



▲利用者の方までこころをこめて

● 利用料金

・1回300円です。



● 献立の例

- ・雑穀米 ・豚ヒレ肉のピカタ
- ・ひじきと大豆の煮物
- ・さやいんげんのサラダ
- ・漬物 ・果物

お問い合わせ先及び申込先

○役場福祉保険課

☎73-0125

○まんのう町社会福祉協議会

☎77-2991

がんばってます!!

老人クラブ

会長表彰

町老連の総会において、6名の方が長年の功勞に対して会長より表彰を受けました。おめでとうございます。



町老連総会・研修会

6月27日 役場仲南支所

田岡
栞木
西島

博(神野)
倫子(高篠)
照代(大口)

高木
鈴木
安原

正行(四條)
安男(塩入)
茂隆(造田)
(敬省略)

役員改選

任期満了にともなう役員改選の結果、新役員が決まりました。

会長 渡辺 善弘(神野)
副会長 宮地 優 (中通) 副会長 鈴木 正之(小池)
監事 西岡 宏之(造田) 監事 松内 邦夫(福良見)
(敬省略)

研修会では「笑いヨガで心も体もリラックス」と題して、笑いヨガティーチャーの中村淳子様による講演が行われました。みんな笑顔で楽しく研修を行いました。



和田会長
おつかれさまでした。



新役員さんよろしく
お願いします。



こんにちは♪

ボランティアさん

まんのう寺子屋サポーターさん

～人こそすべて!「人」によっての効果大!～

今回は、まんのう寺子屋で開講当初(平成19年)より活躍しているサポーターさんをご紹介します。
サポーターさんの活動内容は、会場設営、受付、談話コーナーでのおもてなし、教室での読み書き・計算・採点等です。現在、9名の方の協力を得て運営しています。まんのう寺子屋で目指すものは、勿論、認知症を防ぐことですが、

- ①学習者を通した人と人との交流づくり
- ②活力ある明るい町づくり
- ③勉強を通じて生活習慣をつくる

ことを大切に地域住民と一緒に事業に取り組んでいます。
あなたも地域で活躍しませんか?

第1期よりサポーターとしてご協力いただいています齊藤佳代様にお言葉をいただきました。

平成19年10月に第1期が始まりました。
サポーターとしてお役に立てるか不安でしたが、皆さん楽しそうに学習しています。
時間に余裕があれば日常生活の話、体調の話、趣味の話などして、30分があっという間に過ぎてしまいます。その後もテーブルを囲んでお茶を飲みながら参加者同士笑って話をしています。とても和やかです。私も学習者の皆さんとお会いする火曜日を楽しみにしています。

サポーターさん募集!

社協では、まんのう寺子屋で運営のお手伝いをしてくださるボランティアさんを募集しています。

活動場所・時間：・吉野公民館 毎週火曜日
午前9時頃～午前11:30頃
・四条公民館 毎週水曜日
午前9時頃～午前11:30頃

お問合せ先：地域福祉課
TEL 77-2991

サロンへようこそ 下分喫茶

下分喫茶(代表 細谷正信)は、皆が気楽に情報交換できる様にと平成25年よりはじまりました。

サロンに伺った日は、7月6日。

机の上には、茶菓子を用意し、食べながらのおしゃべりです。

8月に予定されている夏祭の計画では、盆踊りやジェンカの話などで話が盛り上がっていました。

今日参加された立井ミチ子さんより「毎月こうして、集まってお話をするのが楽しみで、町の事など色々な事がわかっていい」と笑顔で話されていました。

代表の細谷様は、「自主防災組織の役割についてもこれから話合います。」と下分自治会場に設置している防災備品なども見せながらお話してくれました。

又、町社協の見守り声かけほっと安心事業にも参加し取り組んでいただき、万が一の災害のときにも備えています。

データー	
発足年	平成25年
会員	26名
会場	下分自治会場
開催時間	9:00～11:00
開催回数	年12回



▲今日のお茶菓子



話はずみずみ



善意の寄付

皆様からの善意のご寄附は地域福祉に有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。



イラスト 山本恭子さん

平成26年4月1日から平成26年6月30日分

個人

吉野 大塚 芳明	●	四 条 新名 節子	●	勝 浦 三角 正博
長 炭 小山 英則	●	追 上 白杵 慶幸	●	新 目 見間 勤
吉野下 合田 重子	●	佐 文 平田 政人	●	善通寺市 高畠 勝海
勝 浦 上地 清明	●	造 田 中西 廣志	●	(敬称略・順不同)

寄附金の税額控除について

本会への寄附金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄附金控除の適用を受けるには、寄附の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

ご協力ください

在宅福祉実態調査のお願い

在宅福祉実態調査を行います。ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、要介護世帯などを、民生委員さんが訪問しますので、ご協力ください。

また、災害時要援護者登録をされている方は、登録内容の確認を併せておこないます。新規登録者も随時募集しておりますので、よろしくお願いいたします。

■お問い合わせ先

社会福祉協議会 ☎77-2991
役場 福祉保険課 ☎73-0125

福祉についてのお話の会 受付中

常会など集落の会合に職員が出向いて、地域福祉について説明したり、懇談したりする出前講座を行っています。

地域ぐるみで福祉のまちづくりに取り組む機会として、ぜひ開催をご検討ください。

※開催の2週間前までにはお申込みください。

